

伊奈町新庁舎建設特別委員会

令和 8 年 6 月 1 9 日（金曜日）

1. 招集年月日

令和8年6月19日（金）

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会 午前 11時00分
休憩 午前 11時14分
再開 午前 11時14分
休憩 午前 11時18分
再開 午前 11時19分
休憩 午前 11時38分
再開 午前 11時39分
休憩 午前 11時44分
再開 午後 0時02分
◎閉会 午後 0時07分

4. 出席委員名

委員長 青木久男

副委員長 川内雅人

委員 富井篤弥、仲島雄大、木俣美千代、高橋まゆみ、武藤倫雄、山野智彦、大野興一、佐藤弘一

議長 上野尚徳

5. 欠席委員氏名

なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 森田範仁 局長補佐 清野聡子

7. 説明のため出席した者の職・氏名

副町長 大熊 進、企画総務統括監 秋山雄一、企画課長 佐藤亮太、DX推進・新庁舎整備室長 瀬口悦史、DX推進・新庁舎整備室主幹 佐藤研吾

開会 午前11時00分

○青木久男委員長 本会議最終日、ただいま閉会したばかりですけれども、特別委員会、今日は大事なものは2点ありますので、ご審議のほどよろしく願いいたします。

ただいまから新庁舎建設特別委員会を開会いたします。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨、申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○青木久男委員長 異議なしと認め、許可することに決定いたします。

それでは、議事に入ります。

懸案の議員控室北側の壁について、執行部よりお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 D X推進・新庁舎整備室の瀬口でございます。

6月議会終了後のお疲れのところ、お時間いただきましてありがとうございます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

着座にて失礼いたします。

早速ですが、次第に沿いまして進めさせていただければと存じます。

初めに、次第2、議事（1）議員控室北側の壁についてでございます。

資料をご覧ください。

設計事業者と協議して、資料にございますとおり、3案、こちらを作成いたしました。

案①につきましては、壁のみで構成、こちらは追加費用はございません。

案②につきましては、壁のみで構成、建具、ドアの上の部分ですね、そちらの上部のみガラスで構成されたものでございます。こちらにつきましては、追加費用が発生しまして、概算で約10万円の増となります。

案③につきましては、壁とガラス壁の2枚で構成したものでございます。こちらにつきましては、追加費用が概算で約100万円の増となっております。

こちらの3案、作成させていただきました。工事のスケジュールの都合上、誠に恐れ入りますが、本日も選択をいただきますような形でよろしくお願いいたします。

以上です。

○青木久男委員長 ただいまの報告についてご質問等はございませんか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 質問がないようでございます。

今日、先ほど本会議場で中間報告を申し上げましたけれども、今日決めていただきたいということで、この3案の中から選ぶということよろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 賛成かどうか、意見は前回伺っておりますので、もし違う意見があるのであれば伺いますけれども、ないようですので、1番、この一番上のもともとの設計どおりというのに賛成の方、挙手お願いいたします。

〔賛成者挙手〕

○青木久男委員長 挙手全員でございます。

それでは、このように決定させていただきます。

次に、2番、議会フロア什器の転用基準について、執行部よりお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 続きまして、議事（2）議会フロア什器の転用基準についてでございます。

資料をご覧ください。

こちら、転用計画に当たりましての基準でございます。表のとおり、4段階の判定がございまして、昨年度の移転計画策定事業者が、全庁的に什器の現状調査、こちらのほうを実施いたしました。この結果、議会フロアの什器につきまして、転用してもおおむね支障がないと思われる水準の老朽度判定ランクBとなったものにつきまして、このたび転用として計画したものでございます。

前回の資料をご覧ください。

こちらの表でございます。青いところの部分、青地の部分が転用可能什器となっております。

以上のことから、当フロア図のとおり、計画を進めさせていただければと存じます。

説明のほうは以上でございます。

○青木久男委員長 ただいまの説明についてご質問等はございませんか。

武藤委員。

○武藤倫雄委員 改めてなんですが、私自身は前回もお話したとおり、実際何年にあれが設置されたものかももう分からないぐらいのものだということで、新庁舎になって、今現在、応

接セットのような、ふかっと座るようなことなんですけれども、今回は会派室とかをつくらないということになったところで、当然この控室で作業的なものであったり、そういったものもしていく部屋に、性質的にっていくのかなと思うんですね。

そうすると、まずはその古さに対して整理しますと、全部そろえるという、この機会ぐらいしかないのかなというのが率直なところがまず1点と、あとは次が、ああいう応接セットのような重厚なものである必要まではないと思っていて、作業的に適したものにこの機に変えていければ、理想なんじゃないかなというところを思っているんですけれども、そういった判定基準的にいうと、このB判定になったというのが、どういった判断だったんですかね。クリーニングすれば十分、あと40年とか何十年もつという、そろいでもつというというような判断をされたということの判断の詳細が分かれば、教えていただきたいんですけれども。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 先ほどお話をさせていただきました、昨年度行いました什器の調査の中で、B判定ということでさせていただいたものなんですけれども、例えば全庁的に転用可能判定B以上、AとBが転用可能という、そのまますぐというか、転用可能という判定の部分についてはB以上なんですけれども、新庁舎に当たりまして、議会フロア以外の箇所につきましても、B判定以上、もしくはCのところでも使えるものについては、新庁舎で転用して、使っていこうというような観点から、議会フロアさんのところにつきましてもそういう形で、B以上のものだという部分の中で、このような図面を作らせていただいたところなんですけれども、現状、委託事業者のほうも、家具系の事業者なんですけれども、家具というか、什器の事業者さんがやっていたいたんですけれども、そちらのいろいろ調査をかけた知見の中で、その判定をしていただいたという部分になっておりますので、現状、控室と正副議長室、応接室のセットにつきましては、そのまま、クリーニング等をすれば使えるであろうということで判定をいただいたものでございますので、こういう形で出させていただきます。

なので、例えばこれを40年使えるという担保があるとか、そういうふうなところまで判定したという部分では、今回のところはないので、現状で使える、しばらく使えるというような部分を事業者からの知見でいただいたものですので、そういった部分でこの計画をつくらさせていただきますのでございます。

以上です。

○青木久男委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 この判定基準を見ますと、ランクBの一番右に、要は色で判定している、ホワイトまたはグレーはBで、ランクCをめぐっていただきますと、グレーや木目、年代の古さが判断できるものというのはCというところなんですけれども、この色による要素というのは大きいんですか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 老朽度ランク判定の四角の外側の旧JIS規格（アイボリー）とか、そういう色のお話ということでよろしいですかね。

○武藤倫雄委員 その他の部分ですね。一番右です。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 外ですよ。このアイボリー、グレーという部分につきましては、応接セットということではなくて、通常の机があるんですけれども、そちらのカラーがアイボリーとグレーで、JIS規格でも色によって年代が分かれていたりするというものがありましたので、こういった群の基準で判定ですね、BとCの判定の要素とさせていただきます。

以上です。

○青木久男委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 ここに応接セットの写真があったので、伺ったところだったんですけれども、ここにクリーニングや手入れ等を実施するということで、問題がないと判断できるというただし書があるんですが、その予定はあるんでしょうか。した上で、使うというものなんでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちらにつきましては、クリーニングや修理等が必要なものについては、そこら辺も加味した上で、きれいにした上で、クリーニング等をした上で転用とさせていただければと思います。

以上です。

○武藤倫雄委員 分かりました。

○青木久男委員長 ほかにございませんか。

仲島委員。

○仲島雄大委員 前回聞いておけばよかったんですけれども、正副議長室で、正副議長の机が交換、新規什器という形になっているんですけれども、正副議長の机というのは、使用頻度はそんなにあるように思えないんですけれども、これもあくまでもその規格に入っているか

入っていないかで判断するような形になっているんですかね。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 正副議長室や応接室等の机とかは、いわゆる一般的なJIS規格とかとちょっと異なっておりまして、高級なというか、そういうふうな部分ではございます。

その中で、一部多分傷んでいるという判定があったので、机等は一旦新規什器という形で判定をさせていただいたところでございます。

以上です。

○青木久男委員長 暫時休憩します。

休憩 午前11時14分

再開 午前11時14分

○青木久男委員長 会議を再開します。

DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 すみません、こちら、今、判定表ですね、現状調査リストをちょっと判定で見たところ、デスクなんですけれども、こちらはCの判定でして、一旦Bランク以上を転用可能というところで、一旦線を引いているところです。

また、Cですと、内容によって使えるものというのは積極的にという部分もございまして、もし転用させていただけるのであれば、また、C判定なんですけれども、Bというわけではないんですが、そういう部分もあるんですけれども、一旦は線は引かせていただいているところではございます。

○青木久男委員長 仲島委員。

○仲島雄大委員 金額を抑えなくちゃいけないのは分かるんで、その使用頻度というのもやっぱり考えなくちゃいけない部分。確かに、立派なのがあればいいのかもしれませんが、失礼な言い方ですが、正副議長がそこで常にやっているわけじゃないですし、新しくなったから新しくしたいという人間の心理は分かるんですけれども、もっと何か転用するしないの判断基準を考える必要があるのかなと思っていて。

先ほど、応接の机に関して、椅子に関しても、武藤委員がおっしゃるように、将来のこと

を考えたら、あの応接の椅子でいいのかどうかというのも、もう少し考える必要が出てくるんじゃないかと。現状は使えるかもしれないけれども、あれがあんなままで使い勝手がいいのかと、ただ座っているだけのようになっているんで、これから先を考えていくと、今フリーアドレス化にいろんなところがオフィスはなっている部分があって、議会としても、これからどんどんそういうフリーアドレス化みたいな形になってきたときに、これが今度邪魔になる可能性が出てくるんじゃないかなというのは懸念をしているんですよね。

特に、議会関係だったら、その頻度が低いものに関しては、もう少し突っ込んで、使用頻度というものも考えながら、判定基準というのは必要なんじゃないかなと思います。

変えてくれるのはありがたいですけれども、その辺をもう一度検討いただく必要が、この図だったりとか、今お話を聞く限りでは、必要なんじゃないかなと私は個人的には思います。その辺は、ほかの委員の方々がどういう判断をされるのか分からないですけれども、その正副議長の机を見たときに、えっと思った部分があるもんですから、ひとまず質問させていただきました。

○青木久男委員長 仲島委員の発言が今ありました。使えるものは使うというんで、委員の方がよしと言うなら、それはそれで、私は問題ないかなと思うんですね。

それで、今日は冒頭申し上げましたけれども、ぜひ今日決定したいということでございます。意見は、前回十分もう伺ったので、どうでしょう、ほかに意見があるようでしたら、聞いてから決定したいと思います。

富井委員。

○富井篤弥委員 ちょっと率直な疑問なんですけれども、現在、この老朽ランク判定で、椅子とかはB判定で転用できるというところで、多少のクリーニングや手入れ等ということがあっているんですけれども、このクリーニングというのは、ちなみに現状どのようなことをされているのでしょうか。何か、特に何もしていないんですかね。それとも、定期的に何か消毒とか、そういうことをされているのでしょうか。

○青木久男委員長 暫時休憩します。

休憩 午前11時18分

再開 午前11時19分

○青木久男委員長 休憩を解いて会議を再開します。

事務局長。

○森田範仁事務局長 議会フロアというか、控室につきましては、定期的な清掃のみでございます。特に消毒を施すですとか、何か薬剤でというようなことは行っておりません。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 とのことだそうです。

このままですと、結局本当に新庁舎のときに転用したときも、クリーニング、手入れというのはあるんですけども、多分要望すればしていただけるのかもしれませんが、その費用とかも含めれば、やはり変えられるときに変えたほうがいいのではないかなというのが、私の考え方です。

○青木久男委員長 ほかにございませんか。

佐藤委員。

○佐藤弘一委員 もったいないとか、これからも使えるものは使いましょうというのも、両方一長一短あって、分かりますけれども、何年使ったかと、その応接の関係もはっきりしないと思うのですけれども、これから新庁舎を建ててからも、またずっと長く使うので、切替えのときは後でというのがなかなかできないと思うので、もしできるのであれば、もったいないとかいろいろあるかもしれませんが、そういう時期に来ているのではないかなと、私も個人的には思います。

以上です。

○青木久男委員長 ほかに。

川内副委員長。

○川内雅人副委員長 基準云々の話ではないんですけども、今のタイミングで変えたほうが良いというご意見も多いですが、仮に、この青を入れ替えた場合というのは、お幾らぐらいになるかという試算はあるのでしょうか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 この転用什器を全く新品に、同等というか、今の用途と変わらないような使い方という部分の限定の検討の中で、応接室、議員更衣室、議員控室、正副議長室というのが転用の部分が主に入っているんですけども、そちら合わせますと、約1,900万円という現状の検討になっています。

○青木久男委員長 川内副委員長。

○川内雅人副委員長 先ほど、仲島委員のほうからも、使用頻度とかを考えるべきじゃないかということもあったんですが、使っていない私が申し上げるのもあれですけども、正副議長室と応接室というのは、利用頻度は控室に比べれば低いと思うんです。控室だけで、その1,900万円のうちのどれぐらいになるかとかというのはお分かりになりますか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 控室のみですと、970万円という形になります。

○川内雅人副委員長 ありがとうございます。

○青木久男委員長 企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 こちらの図面なんですけれども、庁舎のほうも同じように図面の色分けをしています。今、室長が申し上げましたとおり、一旦、分かりやすくA B C Dで区切って、赤と青になっています。私どもの庁舎のほうもこれで色分けをして、今その計画を、引っ越しのボリュームですとか、新しいものを買う金額の積算をこれから始めていくところ です。

今、仲島委員からご案内がありました、C判定のものでもまた使えるんじゃないかという、要はダウングレードについては、多分これ、すみません、私ども情報公開も念頭に置いていますので、一度赤と青は、買換えと転用で色分けをしています。その後、業者さんから1回それでリストをもらって、変える場合は理由をつけて変更するような形になりますので、もし例えば今の委員のご意見の中で赤を青にする、青を赤にするという場合は、その理由のほうもセットでいただきながら変更できればと。

これは、新庁舎のことの、議員のフロアだけじゃなくて、新庁舎全体に係る話なので、一般の住民の方の情報公開が来たときに、1回目の業者からの成果品の判定を考慮したけれども、実際はこう変わりました、なぜですかというセッティングを合わせたいと思いますので、もし赤から青、青から赤の場合は、そのご意見なんかもいただきながら変更できるとありがたいというような、今、事務局ではそんなような意見を持っております。

以上でございます。

○青木久男委員長 委員長から申し上げます。

この2番目の件は、前回、初日冒頭での委員会を開いたときに、宿題ということで、基準があるのかないのか、基準があるのなら示してくれということで、皆さんに諮っております。

意見はもう大分初日から伺っているし、今も出たところでございます。これは、案としては、どのような案を委員会で示したらいいのかということ、A B C Dの判定をなし

にして意見を伺いたいと思うんですけれども。

山野委員。

○**山野智彦委員** 確認ですが、私も基準についての議論だと思っていたんですが、今の雰囲気は、この赤と青をここで決めてしまうという、そういうことなんでしょうか。この場の意思判断はどういう結果になるんでしょうか。どういう予定ですか。

○**青木久男委員長** 私から、この会議の流れで、初日から、先ほど本会議場でも中間報告しましたけれども、前回は基準が分からないので、何とも言えないということでした。それで、今回は基準が示されましたので、意見はもう十分出尽くしているかなと思うので、この基準をつくった趣旨を勘案して、全庁的な仕組みの中で青にした、赤にしたということでございますので、控室の椅子については、現状なのか、現状でなくするか、なくする場合は、じゃ、どういうものにするかという話も出てきますけれども、ぜひそこら辺まで皆さんのご意見を伺えたらと思います。

山野委員。

○**山野智彦委員** なので、繰り返しになりますが、今日この場で赤と青を決めるという、今議論になっているということですか。

○**青木久男委員長** はい。

○**山野智彦委員** 試行部側もそういう認識ですか。

○**青木久男委員長** D X推進・新庁舎整備室長。

○**瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長** 転用計画をお示しさせていただきましたので、この計画どおり進めてよろしいかどうかをお伺いさせていただいているところでございます。

○**青木久男委員長** 私からまた一言。

さっき本会議場でお話しましたように、まさしく今言った転用計画を、これはもうタイムリミットの今日決めないとということで、皆さんにお願いしておりますので、よろしくお願いします。

武藤委員。

○**武藤倫雄委員** でしたらば、先ほど控え室を全部変えると970万円というお話があったんですが、そういった高級高額なものである必要はないので、必要適正なものを選択して入れ替えていただきたいなと思います。

○**青木久男委員長** 大野委員。

○**大野興一委員** コロナで大変な物価の上昇があつて、そして今、さらに物価上昇して、新庁

舎の建設費用はどういうふうに変わっていくのかなというぐらいに、感じをしております。

できたら、ぜひ使えるものは使ってやっていくという執行部案のほうに、執行部のほうが、古いものを使っていて、議会のほうが新しいものを使っているという、こういうことでもあまり住民感情としてよくないので、ぜひこの案で行けたらという感じをします。予算上は相当厳しいのではないのかなという感じをしておりますので。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 正副議長室の机については、議長、副議長の反応を見ても、今のでいいのかなという感じがしますので、ダウングレード、青に変えていただいてもいいと思います。

議員控室のほうは、やっぱり予算次第ですかねと思います。

○青木久男委員長 高橋議員。

○高橋まゆみ委員 正副議長室の机に関しては、山野委員と同じ意見です。

議員控室につきまして、先ほど武藤委員がおっしゃった機能的という部分を、やっぱり今後の方たちも含めて考えて、機能的なものに今変えたほうがいいかなと思います。現状でも、ここでお弁当を食べたりとか、作業したりということをするに当たって、やっぱりこの高さとかというのがとても使いづらいと感じているところです。

先ほどの970万という金額も、同等のものということの見積りだと思うんですけども、応接セットというと、やっぱり高価なものだと思うので、この金額なんだと思うんですね。なので、高価なものは特に必要はなく、機能的なものであれば、もう少し安い金額で収まるのではないかなと個人的には思います。

それともう一点、控室のセットの間にある、この赤い縦棒のは、4本あるのは、これは何ですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 この赤い十字になっているものですが、これはパーティションの想定でございます。一応会派ごとに分かれることができるような想定ということだったので、パーティションを置くというか、そういう図面の配置になっています。

○青木久男委員長 高橋議員。

○高橋まゆみ委員 以前、会派室をつくる、つくらないの議論のときに、それは予算がかかるから要らないんじゃないかという議論のときに、パーティションという案が出たと記憶しております。そのパーティションというのは、部屋を分けるという意味のパーティションであって、この本当に間仕切りを置くという感覚ではなかったと思います。

逆に、この間仕切りを置くだけだとあまり意味がないことですので、これを新規で購入するのであれば、これは要らないと私は思います。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 高橋委員のお考えに私も同感で、このパーティションというのは要らないかなというのは私はあります。

椅子とかテーブルについても、機能性を重視して、あと経済性を重視していただけたらというのが私の思いです。

○青木久男委員長 木俣委員。

○木俣美千代委員 確認なんですけど、私たちもご相談者が来たり、いろんな方が来たときに、この控室を使わせていただいているんですが、とても使いにくいといいますか、腰が痛くなっちゃうんですけども、この議会共用部屋というのが2室ありますが、例えばご相談者が見えたときにはここを使うというような感じでよろしいですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 議会事務局の左側にある2部屋ということかと思うんですけども、こちらは委員がおっしゃったとおり、相談者との打合せであつたりとか、もしくは例えば会派の打合せ等でもお使いいただけるのかなという、多目的利用ができるような部屋という、スペースということで、今の庁舎にはないような形なんですけれども、新庁舎としては用意させていただいております。

○青木久男委員長 木俣委員。

○木俣美千代委員 ありがとうございます。

あと、このパーティションは要らないかなと私も感じます。

ここで作業とかできるのであれば、確かに機能的なものが実は欲しくて、あまり、ここは本当に控室で休む場所みたいなイメージなんですけど、これからここで会派で打合せをしたりとかできるのであれば、もうちょっと本当に椅子とかテーブル、使いやすいものがあつたほうがすごく価値的かなとは感じます。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 機能的という言葉が議員側から、何人か出ているんですけども、それをもうちょっと具体的に伝えないと、難しいと思います。だから、普通の椅子、テーブルのレベルを言っているのか、それと応接との中間みたいなものがあるのかなのか、分かりませんが、機能的と言われた方はどんなイメージをされているのか、発言いただいたほうが

いいと思います。

○青木久男委員長　そういう話です。椅子にもいろいろあると思うんで、例えばですよ、傍聴者がエレベーター降りてきて、テレビがあります。あそこにも椅子があります。ああいう椅子でもいいのか、あるいはもう少しグレードアップとは言いませんけれども、そういう具体的な話の中で、機能的というのはどの程度のものを考えておられるのか、発言なさった方はどのようなものを想定しているのか、おっしゃっていただければと思います。

○青木久男委員長　富井委員。

○富井篤弥委員　すみません、短く機能性しか言わなかったんですけども、今のこのテーブル、これみたいな、全協にあるようなテーブルとあと椅子でも、物を書いたりとか、そういうことができるようなものでして、ほかの議会さんでも議員控室でやっぱり機能性を重視して、会議室じゃないですけども、そんな感じのものがありますので、そういうのをご検討いただけたらと思います。

○青木久男委員長　佐藤委員。

○佐藤弘一委員　最近、自分たちも視察へ行って、こういう感じですよ。それは時代の流れじゃないのかなと思うんですね。

実際に、そのまま使うか、新しいのに変えるかというのがポイントだと思うんですよ。金額もありますけれども。もう何十年も使って取り換える時期なので。あとは、私も議長やっていましたけれども、正副議長の場合は、そんなに回数とかないから、控室のほうがかなり重要だと思うんですよ。正副議長室はそのままか、新しいほうがいいのか、だんだん値段上がっちゃいますけれども。メインは議員の控室を、腰が痛くてもそのまま、何十年も使ったやつをもう一回使うか、それともここで、時期ですので、何かで新しいのに変えるかという結論のほうが早いんじゃないですか。そう思いますけれども。

○青木久男委員長　仲島委員。

○仲島雄大委員　休憩してもらっていいですか。

○青木久男委員長　暫時休憩します。

休憩　午前11時38分

再開　午前11時39分

○青木久男委員長 休憩を解いて、会議を開きます。

仲島委員。

○仲島雄大委員 議会の控室の椅子なんですけれども、転用可能だという形なんですけれども、これを入れ替える際に、この部分というのは応接の部分なものですから、転売、リサイクルという形を考えると、売買、売ることもできると思うんですね。その分を、建て替える費用だったり、こういう什器を買うときに補填するような考えというのは、可能なんでしょうか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 委員おっしゃるとおり、転用できなかったものというのは多分一定数あります。そういったものを、まだ使える、欲しい方もいらっしゃいますので、そういった部分では、ちょっと今どういう形でやるかは、まだ現状検討中なんですけれども、リサイクル業者に販売してしまうというのも一つですし、例えば町内の事業者さんであるとか、町民の方に取りにきていただくみたいな部分も含めて、販売させていただくとか、もしくは譲渡というか、どうしても値段がつかないようなものでも持っていきたいんです、雑な使い方でもいいのでというような方もいらっしゃると思いますので、そういった部分では積極的に、処分するということではなくて、捨ててしまうということではなくて、次の活用のステップのところはちゃんとしっかりこちらも考えておりますので、そういった部分で転用外もしっかり次の道は考えていきたいと思っています。

○青木久男委員長 仲島委員。

○仲島雄大委員 そういう部分もこれからは必要で、物価高になっているので、経費、経費という形になりますから、あるもの、転用できるものに関しては、我々とする、特にこの使い勝手があまり今現状よくないという形は、皆さんおっしゃっているものですから、使えたとしても、将来的な部分を考えると、そういう形でリサイクルのほうに回して、その費用か何かをこの新規に買うときに補填しながら、うまく、あまり極端に金額を張らないような形というのも一つの検討材料、今までその発想がなかったんで申し訳ないんですけれども、考えるのもの一つの方法なんじゃないかなとは思います。

○青木久男委員長 今、執行部から答えたとおりですので、皆さんに申し上げます。

幾つか決めさせていただきたいんですけれども、減らす分には早いかなと思うんで、まず皆さん、先ほど話がありましたパーティション4つ、これはなくていいんじゃないかというような話と、正副議長室のテーブルは使えるんじゃないかと、そのまま転用というか、そういうその2点についてはいかがですか。ここで、皆さん、決めたいんですけれども、異議が

ある方、いらっしゃいますか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○青木久男委員長 ないものと認めますので、パーティションは取る。あと、正副議長室の机も使えるのではないかとということで、そのまま使うということで、今決しました。よろしいですね。

企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 今の決した、ちょっと私どもも色を変えるときに理由を補足しておきたいので、確認なんですけれども、パーティションは中にセットをしたけれども、用途上、今後使う必要がないという理由で必要がなくなった。

それと、正副議長室の机なんですけれども、一度私どもの判定をしているが、再度議員の皆様で確認をした結果、引き続き使えるであろうという、現場の使用状況も確認をした上で、引き続き使うという議員さん方の意見により、赤から青に変えたというようなことで、理由をちょっと私どもの整理の中で付させていただきますが、よろしいでしょうか。

○青木久男委員長 はい、分かりました。

そこまで言われると、暫時休憩して、皆さん、見てきてください、委員で。

休憩 午前 11時44分

再開 午後 零時02分

○青木久男委員長 再開します。

控え室の転用基準を今回出していただいて、それでも転用するんだと、Bというのはいかがなものかという意見が多かったわけで、今日は決めかねると考えます。

それで、執行部の皆さんに、恐らく委員の中で、機能的というのはどういうものを考えているのか分かりませんが、値段に応じて機能的なものも変わるかと思うので、三段階ぐらいに分けて、金額も提示して、次、用意ができ次第、委員会を開催して決定したいと思います。

そういうような形でいきたいと思うんですけれども、執行部の方、いかがですか。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 案を作成させていただいて、また委員の皆様にご提示

させていただいて、選択いただければと思いますので、そちらのほうで準備を進めさせていただきます。

○青木久男委員長 どのくらいかかりますか。

○秋山雄一企画総務統括監 至急、時間を確認して、すぐ事務局を通じて返答させていただきます。

○青木久男委員長 それでは、急いだというのももう分かりますので、その節は委員の皆さんに招集通知を出しますので、その席では決定ということをお願いいたします。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○青木久男委員長 ご異議なしと認めます。

それでは、また宿題ができてしまいましたけれども、決まったこともありますので、今日の審議はほぼ終了したと。

山野委員。

○山野智彦委員 今日の議会運営委員会で、常任委員会のテレビ中継の話、ビデオ中継ですかね、その話が出ておりました。これは、あれですか、仕切りのには議会事務局からの予算要望の中に盛り込むという形ということになるのかならないのか、お願いします。

○青木久男委員長 事務局長。

○森田範仁事務局長 事務局といたしますと、今議会の最初の特別委員会の席で、令和9年度当初予算に向けての予算要求ということで、各室の、こういったものを要求させていただきますというところで、ご案内したとおり、一応昨年の9月議会にご案内してから、事務局のほうもいろいろ見て、調べて、進めてきたところがございますので、正直、今回お話出たことに関しまして、すぐご対応ができるかというところは、検討しないと、この場ではいと言うわけにもいかないかなというところがございますので、委員会のほうの映像配信をどうするのかというのも含めて、確実に進めるとかというご判断があるようであれば、それは設置に向けて進めていかなければいけないんですが、それが当初予算なのか、それ以降のまた改めて設置の予算を要求していくかというのは、検討する必要があるのかなと思います。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 代案とかいろいろ考えながら、議会運営委員会で協議していく形にしたいと思います。

○青木久男委員長 新庁舎建設特別委員会が決めると、議会運営委員会に怒られますので、議

会運営委員会でしっかり協議して、その後になるのかなと思います。

以上でよろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 それでは、川内副委員長、挨拶をお願いします。

○川内雅人副委員長 長い時間、お疲れさまでした。

○青木久男委員長 これで閉会いたします。

閉会 午後 零時 07 分